

お互いに支え合うやさしいまちづくりをすすめます！

「新発寒地区福祉のまち推進センター」

福祉のまち推進センター（通称「福まち」）って？

札幌市も超高齢社会を迎え、地域が一丸となって、住民同士で見守り、支え合う活動が求められています。



こうした中、幅広い市民の方々による自主的な福祉活動を行う組織として、地区社会福祉協議会（概ね連合町内会）ごとに設置されているのが、「地区福祉のまち推進センター」です。

福祉のまち推進センターが目指すものは？

見守り・訪問活動や簡単な日常のお手伝いといった同じ地域の住民同士による支え合い活動をすすめ、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指します。

見守り・訪問活動

近隣に高齢者等の孤立死や閉じこもり等を防止するために、日常生活の延長線上で行う「気にする・気にかける」活動ができるよう、その体制づくりをすすめます。



高齢者が一人で住んでいる家の前を通りかかった際に、郵便受けに新聞や郵便物が溜まりっぱなしになっているなど「いつもと違う様子」に気づく

自宅のゴミ出しを行うついでに、近隣の足腰が弱ってしまった高齢者宅のゴミ出しもお手伝い



簡単な日常のお手伝いのできる体制づくり

ゴミ出し、話し相手、電球の交換、外出時の付き添い、除雪などの生活上のちょっとしたお困りごとをお持ちの方に対する支援活動ができるよう、その体制づくりをすすめます。

「新発寒地区福祉のまち推進センター」ではこんな活動をしています！

見守り・訪問活動



各町内会の福祉部長を中心とした独居高齢者世帯及び高齢者世帯の見守り活動を行っています。見守り活動の方法としては、高齢者等の名簿を元に福まち行事の案内を訪問して行うとともに、福祉マップや緊急連絡カード等の作成を行っています。冬期には寒中見舞状を作成し、訪問配布しています。また、町内会を対象とした、見守り・訪問活動に関する研修会等も実施しています。

交流活動



ふれあいお食事会



日帰り温泉

見守り活動として、さまざまなイベントを開催しています。春には独居高齢者、秋には独居高齢者と高齢者世帯を対象とした「ふれあいお食事会」、独居高齢者を対象とした「日帰り温泉」をそれぞれ実施しています。

研修・広報活動



各町内会や役員を対象に福祉や健康づくりに関する研修会を開催しています。地区福祉のまち推進センターの活動紹介やイベント情報を掲載した「福まちだより」を年間2回発行し、全町内会に配布しています。

サロン活動



地域の方が誰でも気軽に参加できる「いきいきサロン」を開催しています。サロンでは、茶話会、ゲーム、小物作り、歌声喫茶など毎回違ったメニューで皆様をお待ちしています。開催日は、毎月10日の10時～12時。場所は新発寒地区センターです。ぜひご参加ください。

「福祉」に関する相談にも乗っています。お気軽にご相談ください！

守秘義務がありますので、秘密は守られます！ご安心ください。



たとえば…

近所に住む高齢者で気になる人がいる…
認知症ではないか？

定年退職をし、時間に余裕ができたため、何か活動がしたい。

町内会で高齢者等の見守り活動を始めたいが、取組み方がわからない…。

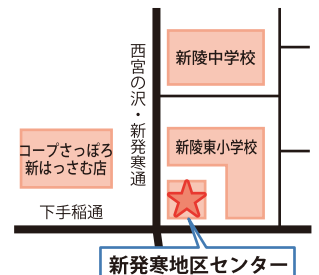
など

対象エリアは…新発寒わらび連合町内会、新発寒連合町内会、新発寒第一連合町内会にお住まいの方

新発寒地区福祉のまち推進センター

〒006-0805

手稲区新発寒5条4丁目2-2 新発寒地区センター内
電話 694-2151



【福まち相談開設日】

月曜～金曜 10:00～14:00

発行：社会福祉法人 札幌市手稲区社会福祉協議会 ☎681-2644

